

杉田氏「謝罪し取り消す」も…

差別発言かは明言せず

過去の投稿など

杉田水脈総務政務官は2日の参院予算委員会で、過去にLGBTQなどの性的少數者を「生産性がない」とする言論に寄稿したことや、「チマ・チョウリやアイヌの民族衣装のコスプレおばさん」などハログに投稿したことについて「傷つかれた方々に謝罪し、取り消す」と述べ、差別をうした表現を取り消す」と述べました。一方、かの発言に觸しても「でもただ時間がかかります」と認めての

謝罪・撤回か」と観られたのに對しては「精査して対応する」として認めました。社民党の福島瑞穂議員への質問です。

杉田氏は「過去の配慮を欠いた表現を反省する」と発言。松本剛明総務相から謝罪と発言撤回の指示があったとして、「内閣の一員としてそれ

精査し、適正に対応したい」としました。

田文雄官相は「内閣の一員になる前の発言は政治家の責任として自ら説明責任を果たすことが大事だ」「政府の一員になつた以上は政府の方針に従つて職務を専念してもらう」などとして更迭は拒否しました。

杉田氏は過去に「男女平等は、絶対に実現しない反道徳の妄想」など数々の差別発言を繰り返しています。11月30日回答でも「日本には命にかかるわるいといい女性差別は存在しない」などと発言していました。